

令和元年度 第12回春日区地域協議会 次 第

日時：令和2年2月18日（火）午後6時30分から
会場：上越市市民プラザ 多目的学習室

延 1時間45分

1 開 会

【 5分】

2 議 題

(1) 報告事項

【 5分】

- ① 地域協議会だよりの配布方法について（結果報告）

(2) 自主的審議事項

【60分】

- あらゆる世代が心豊かに健康で暮らせる春日区とする方策について
- 春日山城跡の観光振興策について
- 安全・安心に暮らせる春日区とする方策について

[進め方]

- ① 事務局より説明
- ② 分科会 会議室を移動。資料2をベースに、これまでの審議のまとめ(=活動報告会での発表内容)について議論する。
- ③ 全体会 会議室に戻り、議論した内容を発表する。質疑応答を行う。

(3) 協議事項

【20分】

- ① 次期委員への申し送り事項について

3 その他

(1) その他

【10分】

(2) 次回開催日の確認

【 5分】

① 次回協議会

- 日時 令和 2 年 月 日 ()
- 会場
- 内容

② 地域協議会活動報告会

- 日時 令和 2年 2月 28日(金) 午後6時30分から
- 会場 市民プラザ 第1会議室
- 内容 次の事項の説明(「地域協議会の取組」「地域活動支援事業」「委員公募」)

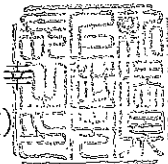
4 閉 会



上雪第1802号
令和2年1月23日

春日区地域協議会
会長 吉田 幸造 様

上越市長 村山 秀 幸
(都市整備部道路課雪対策室)



春日区における冬季の通学路の安全確保について (回答)

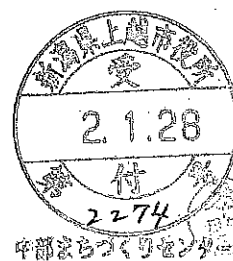
令和2年1月14日付けで提出のあった標記の意見について、下記のとおり回答します。

記

貴地域協議会におかれましては、地域の安全・安心の確保について、平成29年度から3年間に渡り調査、ご審議いただきましたことに感謝申し上げます。

春日小学校正門南側の市道(市道春日山町大豆1丁目区画線)の歩道除雪につきましては、歩道幅員が狭くまた街路樹もあることから除雪機械が入ることができないため、従来は車道の路肩部分を拡幅除雪することにより歩行空間の確保に努めてきました。

このたび貴地域協議会から街路樹の伐採による歩道幅員の確保と、歩道除雪の実施をご提案いただいたことを受け、今後、街路樹の持つ景観や緑陰等の効用と歩行者の安全確保について、地元町内会の意向を改めて確認し、歩道除雪の実施について検討してまいります。



第3期春日区地域協議会 自主的審議のまとめ(分科会別) 【2/28 活動報告会資料(たたき台)】

| 1. テーマ | 【福祉分科会】 あらゆる世代が心豊かに健康で暮らせる春日区とする方策について | 【観光分科会】 春日山城跡の観光振興策について | 【安全安心分科会】 安全・安心に暮らせる春日区とする方策について |
|-----------|--|---|---|
| 2. 検討の視点 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 高齢者が集う場を作りたい。 ➢ 高齢者の健康の維持増進に向けた地域ぐるみで行う取組を検討したい。 ➢ 元気な高齢者が活躍できる機会を増やす取組を検討したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 周遊性の向上を図るため、観光コースや案内看板等を充実させたい。 ➢ 具体的な観光ビジョンを確立したい。(選択と集中) ➢ 特産品を掘り起し、磨きあげて地域産業の活性化と外貨獲得につなげたい。 ➢ 山麓線沿線にのぼり旗を通年設置したい。 | <ul style="list-style-type: none"> ➢ 狭隘歩道や踏切等の危険箇所を洗い出し、その改善策を検討したい。 ➢ 誰もが安全に闊歩できる春日区とするための取組を検討したい。 ➢ 自然災害に強い春日区とするための方策を検討したい。 |
| 3. 検討の方向性 | <p>★ 今、地域にある多くの「団体」や「活動」をつなぎ、世代間交流の場や機会をつくる。 (各町内会共通の課題「地域の子供は地域で育てる」等)</p> <p>★ まちづくり振興会のような組織づくりを提案したい。</p> <p>① 地域の関係団体・組織に協力を仰ぎ、意見交換会を開く。(事前にアンケートをとって、地域課題・改善案などをまとめておく)</p> <p>② 「意見書」の提出</p> | <p>★ 魅力ある計画をつくり、実施団体を探す。</p> <p>① 謙信ロードの構築と歓迎旗の常設設置</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 上越 IC から山麓線入口を「謙信ロード」と位置付けてのぼり旗を設置し、通年謙信公を認知してもらう。 <p>② 特産土産品の企画、開発、販売</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 青苧^{あおぞ}パン、アイスクリームなどで謙信公を偲ぶ。 <p>③ 体験型観光を目指す</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 甲冑を試着できる。(埋蔵文化財センター) ・ 甲冑は、地域活動支援事業で購入した団体と調整 | <p>★ 地域のことを勉強し、今期の到達点を来期に引き継ぐ。</p> <p>① ハード面「交通危険箇所の交通安全対策」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 危険箇所の洗い出し → 「意見書」の提出 <p>② ソフト面「ア：防犯パトロールの水平展開」 「イ：空き家・高齢者問題」 「ウ：勉強会」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 委員自身が勉強 → 意見交換を実施 → 次年度への方針策定 |
| 4. まとめ | <p>【実施事項】</p> <p>① 地域の連携強化による課題解決の促進</p> <p>地域の課題共有と課題解決のための連携の足掛かりとして、町内会長(町内会長連絡協議会)との懇談会を開催し、地域の課題等について意見交換を実施した。 (参考資料) 春日区に適した高齢者サロンの検討について</p> <p>② 「意見書」の提出</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域における連携の仕組み構築について検討中であり、意見を提出する状況に至らなかった。 <p>【申し送り事項】</p> <p>① 地域の連携強化による課題解決の促進</p> | <p>【実施事項】</p> <p>② 特産土産品の企画、開発、販売</p> <p>春日山城跡等に関連した素材を用いた土産等の試作と販売の可能性(特産土産品としての可能性)を探った。具体的には、素材を青苧に定め、民間事業者の協力により、青苧を使った揚げ物を試作することができた。 (参考資料) 観光分科会の自主的審議の経過について</p> <p>【申し送り事項】</p> <p>①③ 歓迎旗の常設、体験型観光の導入促進</p> <p>町内会長との情報交換会において課題提起された、大型バス観光駐車場の整備や案内看板の設置等とあわせた検討</p> <p>② 特産土産品の企画、開発、販売(観光振興に向けた青苧の活用)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特産土産品開発の実施団体の掘り起こし(例: 支援事業の採択方針で優先的に採択するよう位置づけ) ・ 市の支援事業等の活用の働きかけ(例: 関係団体との情報交換の実施) | <p>【実施事項】</p> <p>① 「交通危険箇所の交通安全対策」に係る意見書の提出</p> <p>交通事故の防止に向け、交通危険箇所の現地確認や市担当課からの情報収集を行い、町内会長協議会の賛同を得て意見書「春日区における冬季通学路の安全確保について」を提出した。 (参考資料) 意見書及び回答</p> <p>② ア・イ・ウ 春日区のリスクに関する検討</p> <p>勉強会の開催により、春日区のリスクに対する対策を検討したほか、町内会長との情報交換会において、水害対策等に係る課題意識を共有した。</p> <p>【申し送り事項】</p> <p>① 「交通危険箇所の交通安全対策」に係る意見書回答のフォローアップ</p> <p>② 安全安心に係る勉強会の実施と自主審議の継続</p> |

★ 2/28 の活動報告会の配布資料として、
【実施事項】
【申し送り事項】
について検討する。

※ 「申し送り事項」は、現協議会委員の検討結果を次期協議会委員に伝達するものであり、次期協議会委員により改めて実施について審議することとなります。

春日区に適した高齢者サロンの検討について
(たたき台)

1 経過と趣旨

福祉分科会では、地域支え合い事業に係る市内の先行事例を調査し、地域の団体による高齢者サロンの運営について情報収集したほか、運営に関する議論を通じて、住民同士が支え合う地域コミュニティの整備が進められてきたことを確認した。

このことから、春日区における「高齢者の健康増進」や「地域における支え合いの体制構築」を図る方策として、高齢者サロンの地域移管の可能性を探るため、春日地区町内会長協議会との懇談を行ったが、現状では移管は困難であるとの回答を得た。

地域協議会委員の任期が満了することから、これまでの経過を踏まえた今後の取組(案)について、申し送り事項の参考としてまとめる。

2 今後の取組(案)

春日区では、春日謙信交流館で開催される市(社協)のすこやかサロンのほか、一部町内会では独自のサロン活動等も行われている。地域への移管が困難な理由として町内会の負担増加の懸念が示されたほか、移管の必要性について整理する必要があることから、次のとおり進める。

① 高齢者サロン等移管の必要性の検討

地域への移管ありきではなく、現状を把握したうえで必要性を整理する。

(参考) 調査項目と想定する課題

■ 調査項目

開催日時、会場、対象者(年齢・居住地域)、経費(自己負担、補助)、運営主体・方法、課題(困っていること)

■ 想定する課題

(運営者側) 資金の不足、スタッフの不足、参加者の不足(数・率)

(住民側) 移動手段の確保

② 支援策の検討

町内会の負担が大きくなるよう支援策や実施体制を検討する。

(参考) 想定する支援策

■ 想定する支援策

- ・地域活動支援事業費補助金の活用
- ・サロン等運営に関するノウハウの提供等(橋渡し)

※ 既存のサロン活動を尊重する。

※ 必要に応じて、区全体の実施組織設立(案)を検討する。

③ 町内会長協議会との懇談

町内会長協議会と継続的に懇談し、春日区に適した高齢者サロンの在り方をはじめ、住民同士が支え合うコミュニティづくりについて、具体的に議論していく。

観光分科会の自主的審議の経過について
(たたき台)

■ 観光分科会のテーマ

春日山城跡の観光振興策について

(検討の視点)

- ・ 周遊性の向上を図るため、観光コースや案内看板等を充実させたい。
- ・ 具体的な観光ビジョンを確立したい(選択と集中)。
- ・ 特産品を掘り起し、磨き上げて地域産業の活性化と外貨獲得に繋げたい。
- ・ 山麓線沿線にのぼり旗を通年設置したい。

■ 検討の方向性

魅力ある計画をつくり、実施団体を探す。

(審議事項)

- ・ 謙信ロードの構築と歓迎旗の常設設置
- ・ 特産品の企画、開発、販売
- ・ 体験型観光を目指す

★ 審議事項 3 項目の中から次の様な観点から「特産品の企画、開発、販売」を取り上げ具体化に繋げる事とした。

- ・ 観光客に特産土産品として持ち帰って頂く事で P R 効果を期待する。
- ・ 謙信に関するものとして当時越後上布として越後の財政基盤を支えた原料の青苧を、織物ではなく身近な食品に応用し広く観光客に P R する。

■ 具体策

- ・ 蕎麦やパン、ジェラート、米菓、揚げ物等への応用を検討。
- ・ 揚げ物については株式会社横山蒲鉾店において試作を終え、製品化に向け原料供給事業所と協議調整中。

■ 支援策(検討案)

- ・ 市の観光ポスターやパンフレットへ謙信公の偉業として掲載
- ・ 物産フェア等市のイベントでの紹介及び販売
- ・ 観光物産館での P R 活動及び販売
- ・ 学校給食の献立メニューとして検討
- ・ 蓮の粉と青苧のコラボレーションの企画検討

1 地域活動支援事業

補助金を活用した住民活動の促進

地域の各種団体からの提案事業の審査を通じて、地域の課題解決や活力向上に寄与する取組を支援した。

単位：千円(団体)

| 事業目的の区分 | H28 | H29 | H30(※1) | R1(※2) |
|------------|-----------|-----------|------------|------------|
| 健康・福祉の向上 | 785(3) | 1,020(4) | 694(3) | 776(3) |
| 文化・スポーツの振興 | 1,293(3) | — | 2,407(7) | 916(3) |
| まちづくりの推進 | 520(2) | 873(4) | 1,156(3) | 943(3) |
| 環境保全・景観形成 | 2,288(3) | 164(1) | 274(2) | 286(1) |
| 地域の安全・安心 | 2,144(4) | 2,270(4) | 1,622(2) | 1,064(5) |
| 子どもの健全育成 | 561(1) | 2,776(4) | 2,088(3) | 3,946(7) |
| 観光振興 | 2,285(4) | 2,419(2) | 1,789(2) | 2,291(3) |
| 計 | 9,876(20) | 9,522(19) | 10,030(25) | 10,222(25) |

※1 H30は追加募集を実施
 ※2 R1は確定前の値

2 自主的審議事項

3 分科会における自主的な検討

地域の「強み・弱み・機会・脅威」をキーワードに、自ら検討したい課題を整理し、次のテーマごとに分科会を設置して審議を行った。（※ 審議結果は別紙のとおり）= 資料 2

— 自主的審議事項に設定したテーマ —

- ① < 福祉 > 高齢者等が心豊かに健康で暮らせる春日区とする方策
- ② < 観光 > 春日山城跡の観光振興策
- ③ < 安全・安心 > 安全・安心に暮らせる春日区とする方策

3 その他の活動

地域との情報交換

春日区の現状や課題を把握するとともに、審議の経過などをお知らせするため、まちづくりの中核を担う町内会長との情報交換会を継続的に開催した。

(H28・H29・H30・R1)



< 情報交換会の様子 >

研修等の実施

○管内視察（H28）、研修会（H29）

自主的審議の参考にするとともに、地域活動支援事業の事業効果の確認や採択方針等の見直しに役立てるため、春日山城跡の重要遺構群を視察し整備の現状等について学んだ。（H28）

春日山城跡の保存と活用について、国の方針や市のスタンスを学び、できること・できないことを理解するため、有識者による講演会を開催し、あわせて意見交換を行った。（H29）

諮問・答申

春日区における公の施設の廃止など、住民の生活に影響を及ぼす市の事業について、市長からの諮問に対し答申を行った。

— 諮問事項 北本町保育園の移転について（H28） —

- ・ 諮問内容 … 保育需要増大への対応と良好な保育環境確保のため、土橋土地区画整理事業地内に移転整備する。
- ・ 答申内容 … 移転を適当と認めるとともに、交通安全対策を検討するよう付帯意見を提出した。

春日区地域協議会 次期委員への申し送り事項

1 申し送り事項とは

- ・委員の任期満了にあたり、現委員による考えを次期委員へ申し送るもの。
- ・申し送り事項の扱いは、次期委員が決定するため、強制力はない。

2 申し送り事項

- ・各項目について、活動経過を踏まえ、次期委員に申し送る事項を協議する。
(例) これまで現委員で共有してきたルールや次期委員へ協議してほしいこと等

(1)地域活動支援事業

採択方針や審査方法に明記されたものもの以外で、申し送る事項はあるか。

| | |
|--------------------|--|
| 申し送り 事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ |
|--------------------|--|

(2)自主的審議事項

(資料2)自主的審議のまとめ以外で、申し送る事項はあるか。

| | |
|--------------------|--|
| 申し送り 事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ |
|--------------------|--|

(3)その他の活動

上記の事項以外で、申し送る事項はあるか。

| | |
|--------------------|--|
| 申し送り 事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・ ・ ・ ・ |
|--------------------|--|